

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-6

5-Ⅱ-6

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	地場産業の活性化
節	Ⅱ.伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	6 サドメシラン認定事業	事業主体	佐渡市農業政策課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市農林水産課、佐渡市地域振興課
事業概要	【事業目的】	○ 佐渡産食材を内外にアピールすることで、島内生産者の販路拡大と佐渡ファンの獲得を図る。	
	【事業内容】	○ 佐渡産食材、加工品を使ったメニューを提供する飲食店等を「サドメシラン認定店」として認定・登録し、各種媒体を活用し、周知を行う。 ※「佐渡産品提供店(サドメシラン)」 佐渡産の農林水産物や加工品を積極的に取り扱う店舗やホテルを認定し、地場振興を図る佐渡市の事業	
事業計画と実績	【R2年度計画】	● サドメシラン認定店の目標数を120店舗とし、佐渡産食材の更なる販路拡大及び周知を図る。	
	【R2年度実績】	● 令和3年1月現在、118店舗を認定した。	
課題・今後の取組	【課題】	■ サドメシラン認定店舗数の拡大に向け、SNS媒体の活用などを含め、更なる情報発信をおこなう必要がある。また、コロナ禍での飲食店への営業アプローチを研究しなければならない。	
	【今後の取組】	■ コロナ禍でのサドメシラン認定店のキャンペーンを研究して、佐渡産食材の魅力発信に取り組み、佐渡金銀山の認知度向上を図る。	
事業評価	【事業の達成度】 〔 a ● b ● c 〕	◇ 目標には及ばなかったが、認定店舗数を伸ばすことができ、佐渡産品の販路拡大及び佐渡ファンを獲得することが出来た。	
	【事業実施の効果】 〔 a ● b ● c 〕		
	【総合評価】 〔 A ● B ● C 〕		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。